



令和6年度 医療安全管理者養成研修 ＜多職種対象＞

本研修は、2020年3月改定「医療安全管理者の業務指針および養成のための研修プログラム作成指針」に則り、「医療安全対策加算」に対応しています。

医療の質の向上と安全確保のためにはチーム医療が重要となり、様々な専門職が連携していく必要があります。

安全文化を醸成しながら、多職種連携に基づいた医療安全管理業務を遂行するための基本的知識と実践力を習得しましょう。

本研修は県内唯一の多職種対象です。

12月21日(土)にフォローアップ研修も企画しています。



【研修内容】医療安全管理に係る基礎知識等を習得します

【対象者】医療関係に関わる多職種(※①～③を満たす医療・福祉施設の関係者)

- ①医療安全管理に関する業務を行う者 または今後、予定されている者
(リスクマネージャーや医療安全教育を担当する者)
- ②施設の推薦がある者
- ③令和6年度に開催する8日間の研修すべてを受講できる者

【募集人員】35名程度(募集要項参照)

【日時】令和6年5月31日(金)～令和6年7月6日(土) 計8日間(プログラムは裏面参照)

【開催方法】集合研修(実践教育センター)及びオンライン(Zoomミーティングによる双方向オンライン講義)

【申込方法】当センターホームページ(<https://www.kuhs.ac.jp/jissen/>)のフォームメール

【申込期間】令和6年3月11日(月)8時半～4月8日(月)17時

※受講の可否は4月下旬に、全員にE-mailでお知らせします。

【受講費用】30,000円(税込) ※納入された受講料は返金いたしません。

【アクセス】集合研修は県立保健福祉大学実践教育センターで行います。

(横浜市旭区中尾1-5-1 二俣川駅から徒歩約18分)

【申込及び問合せ】詳しくは当センターホームページをご覧ください

公立大学法人
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター
電話045-366-5800(代表)
E-mail: kensyu-12.j@kuhs.ac.jp
医療安全管理者養成研修＜多職種対象＞担当



令和 6 年度 医療安全管理者養成研修 カリキュラム < 8 日間 48時間 >

	日 程	時 間	内 容	講 師（予定）	方式
1	5 /31 (金)	9:00～9:15	開講式・オリエンテーション		オン ライン
		9:15 ～ 12:30	安全管理の基本的知識 保健医療福祉現場の労働衛生	アイエックス・ナレッジ 株式会社 産業医 寺崎 仁	
		13:30 ～ 16:45	医療安全管理体制の構築 医療事故等の情報収集の活用と意義	白岡中央総合病院 Quality Management Center 医療安全管理課 課長 渡邊 幸子	
2	6 /14 (金)	9:00 ～ 16:30	安全管理に資する情報収集と分析	株式会社 安全推進研究所 代表取締役所長 河野 龍太郎	対面
3	6 /15 (土)	9:00 ～ 16:30	事例の分析 ImSAFERによる事故事例の分析手 法(演習)	ImSAFER研究会 シニアインストラクター 春日 道也 佐久市立国保浅間総合病院 医療安全管理室 看護師 矢嶋 ちか江	対面
4	6 /21 (金)	9:00 ～ 16:30	事故発生時の対応 1	公益財団法人 日本医療機能評価機構 統括調整役 栗原 博之	対面
5	6 /28 (金)	9:00 ～ 12:15	安全文化の醸成 1 職種横断的な組織作り	パラマウントベッド株式会社 経営企画本部付 顧問 杉山 良子	オン ライン
		13:15 ～ 16:30	事故発生時の対応 2 安全文化の醸成 2	横浜市立みなと赤十字病院 看護副部長 医療安全推進課 課長 三上 久美子	
6	7 / 4 (木)	9:00 ～ 16:30	事故発生時の対応 3	公益財団法人 日本医療機能評価機構 教育研修事業部 部長 遠田 光子	対面
7	7 / 5 (金)	9:00 ～ 16:30	安全文化の醸成 3	医療法人財団 荻窪病院 看護部長 細川 香代子	対面
8	7/6 (土)	9:00 ～ 16:30	多職種チームの視点からの安全管理 への研修企画・運営 チームSTEPPSの実際	国立保健医療科学院 上席主任研究官 種田 憲一郎	対面
		16:30～16:45	閉講式・事務連絡		

※オンライン講義は、安定してインターネットを接続できる場所で受講してください。

令和6年度 医療安全管理者養成研修＜多職種対象＞募集要項

1 目 的

医療の質の向上と安全確保のためにはチーム医療が重要となり、様々な専門職が連携していく必要があることから、安全文化を醸成しながら、多職種連携に基づいた医療安全管理業務を遂行するための基本的知識と実践力を習得する。

2 主 催 神奈川県と公立大学法人神奈川県立保健福祉大学実践教育センターの共催

3 対 象 神奈川県内に勤務する下記の3点すべての要件を満たす医療・福祉施設の関係者

① 医療安全管理に関する業務を行う者または今後、予定されている者
(リスクマネージャーや医療安全教育を担当する者)

② 施設の推薦がある者

③ 令和6年度に開催する8日間の研修すべてを受講できる者

※医療有資格者以外の職種の受講について

・医療安全に関する知識を深め、キャリアアップを図りたい介護職、相談員事務職も対象となります。

・ただし、国の規定による医療安全管理者としての要件は満たさないため、診療報酬を届け出る際の医療安全対策加算の対象とはなりません。

4 定 員 35名程度

5 期 間 令和6年5月31日（金）～令和6年7月6日（土）8日間（48時間）

1～2回/週程度 日程についてはカリキュラムでご確認ください。

6 開催方法 対面講義およびZOOMミーティングによる双方向オンライン講義

※ただし、社会情勢により、全てオンライン講義となる可能性があります。

オンライン授業講義にあたって必要な条件は「14 その他」をご覧ください。

7 開催場所 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター(集合研修のみ)

〒241-0815 横浜市旭区中尾1-5-1（相鉄線二俣川駅より徒歩またはバス）

※駐車場はありませんので、来校の際は公共交通機関を利用してください。

8 受講経費 30,000円（税込）

※納入された受講経費は返金いたしません。

※副読本代(300円程度)とオンライン講義にかかわる経費は受講生負担となります。

9 内 容 カリキュラム参照

・厚生労働省の「医療安全管理者の業務指針および養成のための研修プログラム作成指針」（令和2年3月改定）に則っています。

10 受講申込方法および受講者の決定

＊ 施設で推薦を頂き、受講希望の施設窓口担当者より、お申込みください。

(1) 申込方法

センターHP の申込用フォームメール

(2) 募集人員を超えた場合は、施設の状況等を考慮し受講者を決定します。

受講者の選考は受講申込書の内容に基づき行ないます。

(3) 受講決定の結果は、令和6年4月下旬までに施設窓口担当者へ連絡します。

※ 受講申込方法が異なる場合や、受講申込内容に不備がある場合は受理できないことがあります。ご注意ください。

11 申込期間

令和6年3月11日（月）8:30 から令和6年4月8日（月）17:00 まで

12 受講手続き

受講内容の詳細および必要書類を受講決定通知と合わせてお送りします。

納入された受講経費については、受講できなくなった場合も返金いたしません。

13 修了証書について

- ・ 令和6年度開催の8日間の研修の全日程を修了した方に県知事名の修了証書を発行します。
- ・ 公共交通機関の状況による遅刻以外の欠席・遅刻・早退した場合は発行しません。

14 その他

- ・ 本研修は対面講義、オンライン講義が予定されています。オンライン講義を受けるため、以下の準備をあらかじめ行っておってください。

① パソコン等

動画通信等の情報機器として必要です。カメラ付き、又はWEBカメラをご準備ください。

タブレット端末やスマートフォンでも受講可能ですが、動画を視聴しながら演習を行う機会がありますので、画面が大きく操作性が良いものをお勧めします。

② インターネット環境

光回線などの常時接続ができる定額制課金のインターネット通信を確保することを推奨します。携帯電話の回線を使う場合は、データ使用量により利用料金（パケット通信料）が高額になることがあるのでご注意ください。

問合せ先

神奈川県立保健福祉大学実践教育センター

〒241-0815 横浜市旭区中尾1-5-1

電話 045-366-5800（代表）

E-mail : kensyu-12.j@kuhs.ac.jp

医療安全管理者養成研修＜多職種対象＞担当